

木造冥界群像



指定区分	県指定重要文化財(彫刻)
読みかた	もくぞうみょうかいぐんぞう
所在地	玉野市滝 正蔵院
指定年月日	平成10年3月24日
解説	寄木造で、像高は30～50cm。地藏や奪衣婆(だつえば)などのいきいきした表情や、台座の丁寧な彫りの表現は、江戸時代の仏像としては秀でている。冥界の諸尊がこれほど一大群像として制作され、しかも一尊欠けることなく揃って伝わっていることは貴重なことと言える。墨書から、安永9年(1780)に正蔵院住職の増賢が、当時京都の一流仏師に依頼して制作したことが分かる。
アクセス方法	両備バス「滝」下車、徒歩約20分(大型車通行不可)
公開状況	事前に連絡が必要 [問い合わせ先]正蔵院 0863-71-1409
設備	
備考	